



八小学習便り



八幡市立八幡小学校
令和3年5月31日

今年度も「八小学習便り」で八幡小学校の子どもたちが学校で取り組んでいる学習や活動をお知らせしていこうと考えています。各学年の学習の様子をお知らせします。

こぼと学級

こぼと学級では、他クラスと一緒に合科授業を進めています。ユニット形式で、この時間は、音読を聞きあって感想を言ったり、5W1H を落とさずに経験したことを発表したりしました。最後に言葉集めから、「春」をテーマに俳句作りに挑戦しました。
『すみれさく はたけ行きたい 大こんぼり』



1年生

国語科では、毎日ひらがなの学習を行っています。1、2文字ずつ文字の形を見ながら丁寧に書く練習をしています。学習した文字を使った言葉見つけをして、言葉あそびを楽しんでいます。



また、初めての物語教材「はなのみち」に入りました。場面の様子や登場人物の気持ちを考えながら、工夫して音読しています。

2年生

国語科では、説明文「たんぼぼのちえ」の学習をしています。それぞれの段落をじっくり読み進めるとともに、分かりやすい説明文の構成や、たんぼぼにはどのような知恵があるのか、全文シートを使って取り組んでいます。2年生の畑の近くに咲いたたんぼぼの花が咲いていて成長する様子を毎日のようにクラスで眺めながら学習しています。



3年生

3年生が楽しみにしていた学習の一つとして「国語辞典」の使い方がありました。予想以上の辞典の分厚さに驚きの声と、真新しい学習に対するワクワク感がどの子どもたちからも感じられました。

使いこなすにはもう少し時間がかかりそうですが、今後は意味調べなどの宿題もあるので、使い続けて国語辞典マスターになってくれればと思います。



4年生

国語科「白いぼうし」の学習では、場面と場面をつなげて読み、考えたことを話し合いました。まず中心となる人物と場面ごとの登場人物を確認しました。そして場面ごとの出来事をまとめた後に、ふしぎだと思った出来事について考えました。友達の発表を聞き、驚いたり納得したりする様子が見られました。



5年生

国語科では、物語文「なまえつけてよ」の学習をしました。音読の宿題で保護者の方に聞いて頂いていたお話です。主人公の春花が子馬に名前をつけるを通して、クラスメイトの勇太と仲を深めていったというあらすじになっています。相互関係図を基にしたがら変化する二人の関係について話し合いました。

物語の中に出てくる春花の心情を、叙述からだけでなく、自分の経験と照らし合わせながら考えたり、勇太の行動の理由を想像したりして、学習を進めることができました。



6年生

『帰り道』の学習が終わりました。律と周也という登場人物は、自分が口にする言葉の足りなさや軽さにそれぞれ悩んでいました。子ども達はどちらかの人物に(あるいは両方に)自分を重ねながら、読み深めていきました。お互いのことが好きで憧れているところもありながら、上手く伝えられずぐちゃぐちゃしてしまう二人の関係が、視点を変えて書かれた文章を読むことでよくわかったようでした。

連休明けからは、『聞いて、考えを深めよう』で、話し合いの中で相手の意見を聞き、自分の考えをまとめていく学習に取り組みます。立場の違う意見であっても、しっかりと耳を傾け、考えを深めていく力をつけていってほしいです。

俳句の取組 作品紹介

今年度も前年度に引き続き「楽しもう俳句」の取組を行うことになりました。今年度もたくさんの子もたちが参加してくれています。第1回目の取組で“いいね!”に選ばれた作品を紹介します。また、“いいね!”に選ばれた作品は、給食時間に放送で紹介しました。ご家庭でも話題の一つとして取り上げていただくと幸いです。なお、子どもたちの作品は、職員室前に掲示しています。

ホームページ掲載用

うぐいすが	見えないけれど	ホーホケキョ
すみれさく	はたけ行きたい	大こんぼり
春の空	ぴかぴかひかる	たいようだ
さくらのはな	ひらひらひらりと	まいおちる
春の町	やっとあかるく	なってきた
春の時	友だちできた	うれしいな
すみれさん	「水がほしい」と	おどってる
春の雨	さくらなくなり	また見たい
さくらまい	あと一まいで	春がさる
さくらさん	友だちたくさん	いるんだね
かおり立つ	においにさそわれ	春の風
たけのこさん	によきと出てきた	こんにちは
どこまでも	世界を旅する	シャボン玉
クローバー	どこにいるんや	出てきてや
友達に	みつばをちぎって	じまんする
連休中	臨時特急	とりにがす
星の海	ゆうがにただよう	蛍鳥賊
さくらがさ	ひらひらちって	川ピンク
かげおくり	空見上げれば	夏の色
かささして	ピチャピチャ歩く	登校班
啓蟄だ	春本番どき	跳ぶ虫や
桜さん	大きな空へ	散歩かな
春来たる	新入生へ	もうなれた?
虫ぎらい	はちがぶんぶん	ぴえんぴえん

俳句の作品紹介【6年生】

八小学習便りでは、学年ごとに、俳句の取組で投稿があった子どもたちの作品を紹介していきたいと思っています。今回は6年生の作品です。ぜひご覧ください。



木の枝に うぐいすねてる くっすりと
はるがきた きれいなはるが なくなった
春がきた おたまじゃくし かわいいな
桜さき 今年やる気 出そうかな
穀雨たち にじ色にかざれ 青い空
桜ちり あたたかい風 帰り道
桜散り あたたかくなる 穀雨かな
清明の 海へとそそぐ 花ふぶき
桜ちる お別れをして 出会いかな
春休み みんなゴロゴロ よふかしだ
お花見で 日があたたかで ねむっちゃう
新入生 みんなドキドキ 新学期
春の雨 よろこんでいる かえるたち
サクラちる きれいなピンク だいなしだ
啓蟄だ 春本番どき 跳ぶ虫や
下校中 つくしを見かけて 春発見
春の坂 堤防広がる つくしかな
春の空 すずしい季節 花がさく
すてきだな 桜まんかい 入学式
リーダーだ 桜がさいて がんばろう
梅の花 かれたころには 桜かな

春の空 桜ちるかな ひるねする
じしゅくちゅう 桜をみると 泣けてくる
山の奥 つくしの家族 見つけたよ
春の夜 ピンクムーン 雲がかり
まどあけりや 桜はいるか! へやの中
春の空 見上げてみれば 桜の木
桜さん 大きな空へ 散歩かな
穀雨かな 雨降り夏まで あと一步
こいのぼり 空のプールで 泳いでる
冬と春 季節の季語が 似ているよ
やどかりは お金がなくて 貝にすむ
梅の花 うぐいすのって 写真撮る
家の庭 おぼろ月見て 美人だな
一年生 小さな体に ランドセル
ちらちらと 走りまわって 桜ちる
春来たる 風にふかれて うとうとと
ゆらゆらと 桜の花びら ちっている
シャボンだま やねのうえまで とんでった
春きたる 動物達が おめざめだ
森の中 うぐいすが春を 告げにくる
こいのぼり 親子そろって ゆらゆらと
お花見が コロナのせいで なくなった
しゃぼんだま そらいっぱいに 飛んでった
こいのぼり 五年ぶりに 目が覚めた
春の朝 いつもどおり 起きれない
春来たる 新入生へ もうなれた?
虫ぎらい はちがぶんぶん ぴえんぴえん

新入生 六年生への 第一歩
春休み 早く感じる 三日前
さくらの木 風にゆられて おどってる
水遊び みんなとかけ合い ねらわれる
外に出で いろいろ遊び まじ暑し
部屋暑し 外からにおう けむり風
暑い夏 今年も家で ゴロゴロと
暑い中 お説きょうは つらすぎた
水遊び すごくかけられ 仕返しだ
森の中 若葉なびかせ 風通る
水遊び 毎日やって かせひいた
水遊び 終えて帰ると 冷房が
暑し日も こいかげ見ては かげおくり
水遊び おにのかげが ちかづくよ
友達と ボール蹴り合い 夏暑し
ともだちと みんなでやる 水遊び
夕焼けや 季節を感じ 年を取る
かげおくり 空見上げれば 夏の色
最悪だ どんどん濃くなる マスク焼け
かささして ピチャピチャ歩く 登校班
まどを開け かみのけゆらす 夏の風
風りんの 音がなったよ 夏が来た
帰り道 ぬれたあじさい カタツムリ
暑い日に 運動をして 汗をかく
マスク焼け いつまで続くの コロナさん
あじさいだ 雨にしたたる 美しい
夏がくる 虫よけスプレー 買っておく